

(参考書類)

平成23年度

あいかわ公園工芸工房村

運営計画書

(県立あいかわ公園指定管理者)

(財)宮ヶ瀬ダム周辺振興財団

【はじめに・・・】

県立あいかわ公園は、平成14年4月に広域公園として、宮ヶ瀬ダム建設に伴い喪失した中津川溪谷に替わり、ダムサイトゾーンを活性化する県民の広域レクリエーション拠点「創造と交流のダムサイトゾーン」をテーマとして整備された公園（愛川町）であり、宮ヶ瀬湖畔園地（清川村）、鳥居原園地（相模原市）と並ぶ宮ヶ瀬ダム3拠点の一つであります。開園以来、当公園は平成19年4月に冒険の森・広場（遊具施設）、平成20年4月に北駐車場のオープンと年々一部拡大しており、平成21年4月「工芸工房村」がオープンし、全面オープンとなりました。

引き続き「工芸工房村」は、地元（愛川町）伝統工芸を広く県内外へ紹介する情報発信拠点とし、また、伝統工芸にふれあえる創作体験を通じて地域への関心を高め、利用者と地域の交流を図る場として提供していくものです。

【工芸工房村の概要】

- ・ 事務室、体験工房（染色、機織り、紙すき、陶芸、木竹工など）、軽飲食コーナー、物産品販売・展示コーナー など
- ・ 建築面積 922.88㎡（2階建）

【工芸工房村運営計画】

（1）工芸工房村の運営内容について

①開館日

月曜日（祝日の場合はその翌日）・年末年始を除く毎日
繁忙期（GW、夏期等）
愛川町郷土資料館と合わせる 要調整（愛川町）

②開館時間

9：00～17：00（10月～翌3月：16：30）
（受付時間 9：00～15：00）
（体験時間 9：00～12：00、13：00～16：00）

③利用対象

個人から10名以下のグループまで
団体（10名以上）の場合、事前予約にて可
（繊維関係体験については、10名以上の場合、当館及び愛川町繊維会館において事前予約にて利用可）※要調整

④受付方法

当日受付、事前予約

⑤体験別利用計画（体験日、体験時間）

- ・染色体験 上記 ① ②（午後のみ） のとおり
- ・機織り体験 上記 ① ②（午前のみ） のとおり
- ・紙すき体験 体験日：水曜日及び土・日・祝日及び繁忙期（GW・夏期等）
体験時間：上記 ② のとおり
- ・（組ひも体験） 上記 ① ② のとおり
- ・陶芸体験 体験日：水曜日及び土・日・祝日
体験時間：上記 ② のとおり
- ・木竹工体験 上記 ① ② のとおり

⑥体験メニュー及び体験メニュー別利用料金

（対象：幼児から[なお、電動ロクロについては、小5から]）

体験種別	所要時間	料 金	種 類
染色体験 （藍染め）	30分位～	350円～	綿ハンカチ、綿ハンダナ、Tシャツ、ポーチ、エコバック、スカーフ（シルク金）、のれん、タイコットン手提げ袋 等
染色体験 （草木染め）	2時間位～	1,100円～	
機織り体験	30分位～	500円～	コースター（12×10）、ランチョンマット（30×40）、テーブルセンター（30×60）等 *身長120cm以下、付添必要
（組ひも体験）		（無料体験）	
紙すき体験	30分位～	400円～	ハガキ（5枚）、色紙、名刺 等
陶芸体験 （手びねり） 40台	30分位～	500円～ （作品1個まで、 焼成費込）	（手びねり・電動ロクロ） 茶碗、湯のみ、小皿 等 完成は約1ヶ月半後 （絵付け）
陶芸体験 （電動ロクロ） 5台	90分	2,500円 （粘土3kg、作品 2個[1kg]まで、 焼成費込）	皿、貯金箱（車・動物等）等の絵付け 完成は当日あるいは数日後 ※郵送希望者は、別途手数料（梱包代） をいただく。郵送料は着払いとする。
陶芸体験 楽焼き （絵付け）	40分位～	600円～ （内容による）	
木竹工体験	30分位～	300円～ （内容による）	木工品、竹細工 等

※染色・機織り・紙すき体験については、愛川繊維会館の利用料に基づく。

※ 上記の通常体験メニュー以外で、季節ごとや閑散期に別メニューを企画実施し、利用者の促進を図る。（例：春・夏・冬休み体験メニュー、陶芸体験の初心者向けなどのメニュー、自然観察会とのコラボなど）

毎月1回定例開催の「木竹工教室」、「和紙で遊ぼう」と年1回開催の「門松作り」などの開催。

平成23年度事業内容

- ・ 通常メニューとは別のミニイベントや園内の伐採木を利用した木竹工体験を実施し、利用促進を図ると共に、環境に配慮した公園運営をPRする。

(2) 人員計画について

①本部雇用職員

- ・工芸工房村館長：(1名)(常勤)
- ・工芸工房村陶芸講師：2名(非常勤1/2)
- ・工芸工房村管理員 受付(体験指導補助含)職員：3名(日々雇用)
- ・工芸工房村体験指導員(陶芸メイン)：2名
- ・工芸工房村体験指導員(木竹工メイン)：3名

②体制

- ・染色、機織り、紙すき、(組ひも)体験【(財)繊維産業会に委託[指導員]】
原則：平日1名、土・日・祝日及び繁忙期(GW・夏期等)2名体制
利用者が多い場合の対応：愛川町繊維会館本部にて応援体制をとり対応。
- ・陶芸体験【直営】
原則：平日1～2名、土・日・祝日2名体制
繁忙時や作品制作後の作業対応等は、空いている体験指導員及び管理員が応援。
- ・木竹工体験【直営】
週末等：2名体制
繁忙時は、空いている体験指導員及び管理員が応援。
(その他)
体験指導員・管理員による直営実施について
毎月1回定例開催の「木竹工教室」、「和紙で遊ぼう」と年1回開催の「門松作り」、コースを設けた「陶芸教室」などを開催。

(3) その他

- ① 利用促進の一環として愛川町郷土資料館と協力し、ミニイベントの合同開催を計画。
- ② 地震、火災等が発生した場合、あいかわ公園災害対策活動指針及びあいかわ公園緊急連絡体制等に基づき、利用者の安全確保を図る。